

手つなぐ親と子



令和8年1月発行 登別市教育委員会・学校教育グループ「子育てコラム」 No. 53

～地域クラブがつくる新しい学びと成長の場～

子ども達にとってスポーツや文化活動などに親しむことは、体や心を育てる大切な経験です。登別市では、こうした活動をこれからも安心して続けられるように、「地域クラブ」という新しい取り組みが始まっています。



スポーツや習い事を通じた学び

スポーツ少年団や様々な習い事に加え、小学生が放課後に参加するクラブ活動なども、子どもにとって大切な学びの場です。体を動かしたり、表現したりする楽しさを知るだけでなく、学年の違う友だちや地域の大人と関わる中で、協調性や自信が育まれていきます。こうした小学生時代の経験は、中学生以降の活動選びにもつながっていきます。

部活動の変化と、これからの選択肢

一方で、中学生になると部活動が人数不足などで限られてしまうこともあります。そこで、学校の枠を越えて地域全体で子ども達の活動を支える「地域クラブ」が注目されています。

地域クラブの良いところ

- ・生徒のニーズに応じた多種多様な体験
- ・学校などの垣根を越えた仲間とのつながり
- ・地域の人々や幅広い世代との豊かな交流

など

地域クラブは、小学生にとっては将来の選択肢を広げるきっかけに、中学生にとっては「やりたいこと」を続けられる場となります。保護者にとっても、子どもの成長段階に合わせた活動を考える際の参考となる取り組みです。

登別市の新しい学びと成長の場

登別市では、令和5年度に『登別市地域クラブ』が新たに立ち上がり、中学校でこれまで部活動で行われてきた活動を行っています。市立中学校に通う子どもであれば誰でも参加可能で令和7年度には9種類の活動を行っており、約250人の中学生がそれぞれ希望する競技等を選び、学校の垣根を越えた仲間とともに活動しています。



登別市地域クラブ (愛称:Climb Bears)

運営：一般財団法人登別市文化・スポーツ振興財団

活動チーム：サッカー、軟式野球、
ソフトテニス、卓球、バレー
ボール（男女）、バスケットボーラー（男女）、合唱



『学校にある部活動から選ぶ』から『やりたい(やってみたい)活動を選ぶ』へ

登別市地域クラブでは、令和8年度に新たに『陸上競技』と『バドミントン』の活動開始を予定しているなど、活動の幅を広げ、子どもたちの選択肢をさらに増やしていくことを目指しています。そして、スポーツ・文化芸術活動に親しみながら、学校の枠を越えた交流などにより、さまざまな学びの場となるよう取り組んでいます。

中学生になって、新たなことに挑戦してみたいという子どもも参加しやすいよう、指導者とともに日々活動していますので、興味や疑問がある方はお気軽にお問い合わせください。

【登別市地域クラブに関するここと】

登別市地域クラブ事務局（登別市富士町7-33市民会館内）

Tel:0143-88-1116

Mail:noboribetsu_zaidan@bz01.plala.or.jp



登別市地域クラブHP

誰でも相談できます!

～身近に相談できる人がいます～

- 子ども相談支援センター···0120-3882-56 (24時間対応)
- 24時間子供SOSダイヤル···0120-0-78310 (24時間対応)
- 登別市いじめ相談（教育相談）電話···85-0085 (月~金 9時~17時)
- 登別市教育指導室「メール相談」···tsunagu@city.noboribetsu.lg.jp